

だいじなことをわすれずに

いつでも

いっぱい

ちようせんしよう

学校だより

くすのき

合志市立西合志第一小学校

校長 村田典子



“学びの主体宣言”・・・主体性を育みます

「ランチでプレゼン」と称して、“こんな自分になりたい”←(だから、授業中や勉強で)“がんばること”について、子どもたちが宣言する「学びの主体宣言」の取組を始めました。

これからの社会を生き抜くための学習のキーワードは「主体的・対話的で深い学び」であり、特に主体性を育むことが本校の大きな課題です。先生から一方的に教えてもらうお客さんではなく、自分から学びを獲りに行く子どもたち、目的意識を持って貪欲に授業や学習に挑む子どもたちの姿勢を育てようと、取り組んでいます。



【トップバッターは6年生】

4～6年生が、毎日一人ずつ給食とプレゼン用のミニホワイトボードを持って校長室にやって来ます。将来の夢、勉強の課題、苦手なこと等をそれぞれに語ってくれます。以下、[こんな自分になりたい]内容をいくつか紹介します。

- ＊人を助ける自分になりたい。警察官か消防士になりたいです(Tさん)
- ＊相手の思うような家を作る(大工)。だから人の気持ちを考える人になりたい(Rさん)
- ＊相手に分かりやすく話せる自分になりたい。夢は税理士(Tさん)

＊将来の夢は料理人です。だから自分の意見をはっきり言える人になりたいです(Hさん)

今日の前にいる子どもたちは予測できない時代を生きていきます。解き方の決まった問題や決められた手続きに頼るだけではなく、主体的に感性を働かせて、仲間と協働しながらよりよいものを創り上げていく、正解ではなく、最適解を求める時代を生きることにあります。

小学校時期から、これからどう生きていくか、そのためにどう学んでいくか、学んだことをどう活かすか、成長過程に応じて意識を育てていくことも教育の大切な役目です。子どもたちが夢や目標の実現に向かって学びの主体をはれますよう、応援をよろしく願います。

第一小後援会役員会 開催

9月4日(火)、第一小学校後援会役員会を開催しました。校区の区長様方にご来校いただき、学校の概要の説明や授業参観、6年生との会食等を行いました。



【会食：メインのメニューは麻婆丼】

地域の皆様からなる後援会組織のご支援の温かさありがたさに改めて感謝致しました。

子どもたちに確かな力をつけるべく、教育活動のさらなる充実を図ってまいります。



中央小との交流学習

9月18日(火)、4年生が中央小4年2組と外国語活動の授業参観や交流等を行いました。

互いの良さに気づき合うことは勿論ですが、同じ学年でも授業の雰囲気はずいぶん異なることに触れたことも、貴重な学びでした。

よか刺激になったようです。

